

2024 年度

学 生 募 集 要 項

外国語教育学研究科

関西大学大学院

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ウェブサイトのトップページ (<https://www.kansai-u.ac.jp/>) から「個人情報の取扱い」をご参照ください。

1 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- (1) 入学試験実施
- (2) 合格者発表
- (3) 入学までの諸手続

2 個人情報の管理

関西大学大学院では、上記1の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3 個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。
関西大学共済会（以下「共済会」という。）

共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。

<利用の目的および情報は以下のとおりです。>

- 入学金（入学登録金）納入者の手続番号、氏名、住所、電話番号、生年月日、研究科・専攻・専修の情報（共済掛金の納入状況確認および共済会加入手続きのため）

4 個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

5 個人情報の預託について

上記1に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだうえで、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

6 関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験のために利用します。

7 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示、訂正、削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応します。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

8 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 TEL: 06-6368-1121 (大代表)

「災害救助法適用地域」で被災した入学試験受験生に対する経済支援特別措置について

関西大学大学院では、「災害救助法適用地域」で被災した受験生に対して、入学検定料の減免の特別措置を講じています。

また、入学者に対しては、状況に応じた経済支援を行っています。

詳細については、本大学院入試情報サイトにてお知らせしていますので、ご確認ください。

目 次

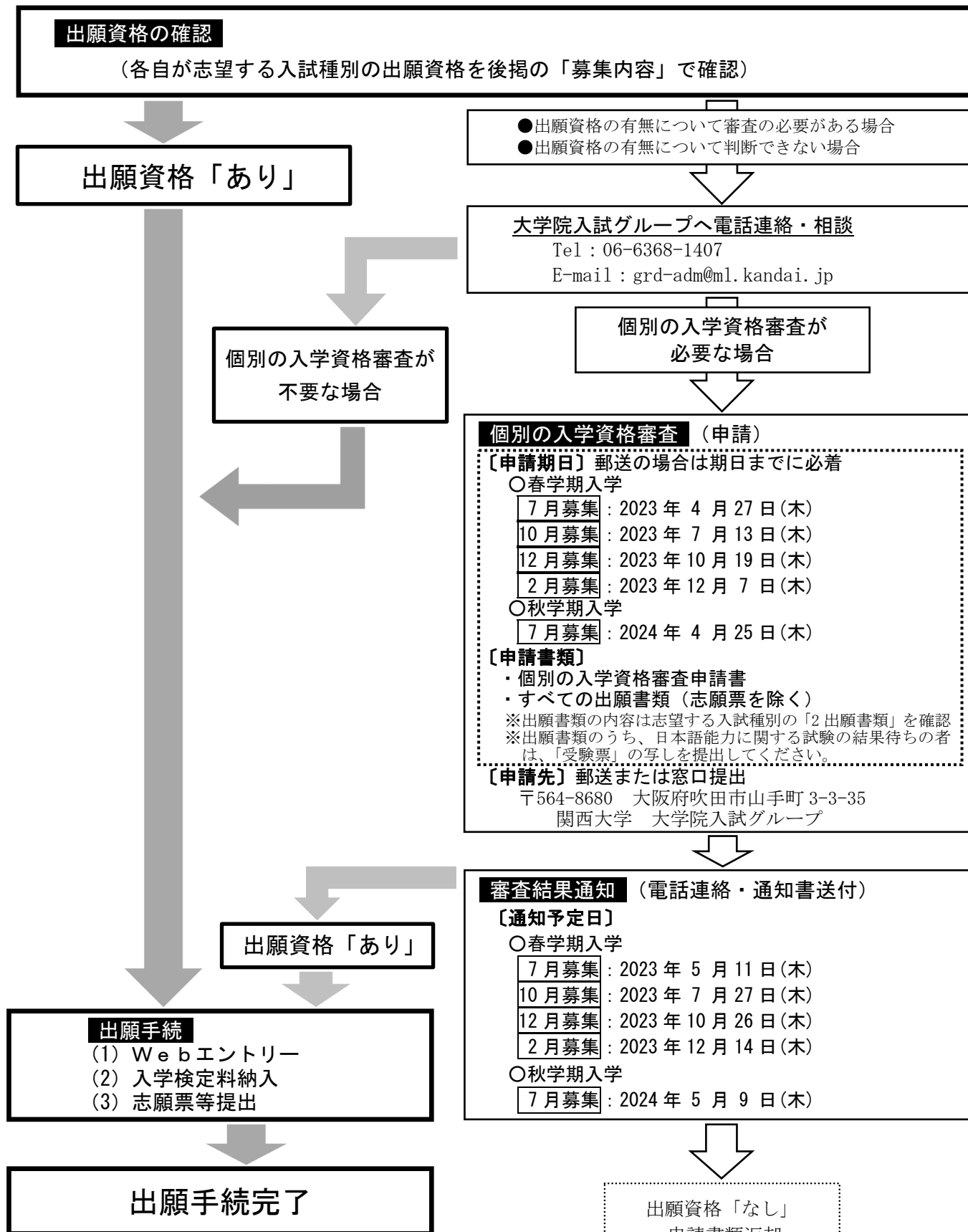
個人情報	の取扱いに関する重要事項	
I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2024年度入学試験日程および各種手続期間一覧	2～3
IV	出願の流れについて	4
	1 Web エントリーサイトにアクセス	4
	2 Web エントリーの流れを確認し、出願登録を開始	4
	3 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認	4
	4 志望情報①を入力	5
	5 志望情報②を入力	5
	6 個人情報を入力	5
	7 出願内容の確認	6
	8 入学検定料の納入方法を選択	6
	9 出願登録の完了	6
	10 入学検定料の納入	7～10
	11 出願書類の提出	10～11
	12 受験票のダウンロード	11
	13 入学試験日	11
	◆「受験者」に対する短期滞在査証取得のためのサポートについて	12
V	募集内容	
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻および入学定員	13
	一般入学試験(春学期入学)	14～17
	一般入学試験(アストンDDプログラム)(春学期入学)	18～20
	外国人留学生入学試験(春学期入学)	21～23
	社会人入学試験(春学期入学)	24～27
	飛び級入学試験(春学期入学)	28～29
	現職教員1年制入学試験(春学期入学)	30～32
	2024年度 演習担当教員(指導教員)一覧<予定>	33
	リモート履修制度について〔博士課程前期課程対象〕	34
	長期履修学生制度について	35
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	36
	一般入学試験(春学期入学・秋学期入学)	37～40
	外国人留学生入学試験(春学期入学)	41～42
	社会人入学試験(春学期入学・秋学期入学)	43～47
	2024年度 演習担当教員(指導教員)一覧<予定>	48
	リモート履修制度について〔博士課程後期課程対象〕	49
VI	共通事項	
	1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について	50
	2 安全保障輸出管理について	50
	3 受験上の注意	50～51
	4 入学試験実施に際しての対応について	52
	5 合格者発表	52
	6 入学手続について	53
	7 在留資格「留学」の取得について	54
	8 2024年度 学費・諸費	55～56
	9 奨学金のご案内	57～59
	10 関西大学への主な交通機関	60
	11 試験場のご案内	61

出願書類に関する注意事項

- ・ 出願書類一覧(チェックリスト)
- ・ 志望理由書
- ・ 個別の入学資格審査申請書

Web エントリーに関する Q&A

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。
ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りです。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

外国語教育学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を博士課程前期課程に求めます。

- 1 高度な外国語の運用能力と異文化理解能力を備え、外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学の各領域において、学士レベルでの知識・技能の基盤を修得している。
- 2 現職外国語教員として、一定の社会人経験を有し、自らの実践を向上するための批判的振り返りや、現場における諸問題の発見・解決を行う意欲を持っている。
- 3 外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学のいずれかの領域を主体的に学んで行く強い意欲を持っている。

後期課程

外国語教育学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を博士課程後期課程に求めます。

- 1 高度な外国語の運用能力と異文化理解能力を備え、外国語教育学において、修士レベルでの知識・技能の基盤を修得し、研究経験や教育現場での実践経験を有している。
- 2 「考動力」を発揮して研究を行い、その成果を広く発信して、国内はもとより国際的に活躍できる。
- 3 自らの研究に主体的に取り組んでいく強い意欲と健全な研究観を有する。

Ⅲ 2024 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

【春学期入学】

日 程	7 月募集	10 月募集	12 月募集	2 月募集
入学定員	【外国語教育学専攻】 前期課程：25 名 後期課程：8 名			
課 程	前期課程	前期課程 後期課程	前期課程 後期課程	前期課程 後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■一般入学試験 (アストンDDプログラム) ■外国人留学生 入学試験 ■社会人入学試験 ■現職教員1年制 入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生 入学試験 ■社会人入学試験 ■現職教員1年制 入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生 入学試験 ■社会人入学試験 ■飛び級入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2023年5月18日(木) ～6月1日(木)	2023年8月18日(金) ～9月1日(金)	2023年10月27日(金) ～11月10日(金)	2023年12月22日(金) ～2024年1月12日(金)
受験票ダウンロード 開始日	2023年7月3日(月)	2023年10月2日(月)	2023年12月4日(月)	2024年2月19日(月)
試験日	2023年7月9日(日) (予備日)2023年7月23日(日)	2023年10月8日(日) (予備日)2023年10月15日(日)	2023年12月10日(日) (予備日)2023年12月17日(日)	2024年2月24日(土) (予備日)2024年2月25日(日)
合格者発表日	2023年7月14日(金) (予備日)2023年7月28日(金)	2023年10月13日(金) (予備日)2023年10月27日(金)	2023年12月15日(金) (予備日)2023年12月22日(金)	2024年3月1日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	2023年7月14日(金) ～7月28日(金) (予備日)2023年7月28日(金) ～8月21日(月)	2023年10月13日(金) ～10月27日(金) (予備日)2023年10月27日(金) ～11月10日(金)	2023年12月15日(金) ～2024年1月9日(火) (予備日)2023年12月22日(金) ～2024年1月9日(火)	2024年3月1日(金) ～3月15日(金)
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2024年2月16日(金)～3月15日(金)			

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【秋学期入学】

日 程	7 月募集
入学定員	【外国語教育学専攻】 後期課程：8 名
課 程	後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■社会人入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2024 年 5 月 16 日(木)～5 月 30 日(木)
受験票ダウンロード 開始日	2024 年 7 月 1 日(月)
試験日	2024 年 7 月 7 日(日) (予備日)2024 年 7 月 21 日(日)
合格者発表日	2024 年 7 月 12 日(金) (予備日)2024 年 7 月 26 日(金)
入学手続 I -(1)	2024 年 7 月 12 日(金)～7 月 26 日(金) (予備日)2024 年 7 月 26 日(金)～8 月 9 日(金)
入学手続 I -(2) 入学手続 II	2024 年 8 月 21 日(水)～9 月 4 日(水)

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/)
で案内しています。

IV 出願の流れについて

出願手続

次の手順により、出願手続を行ってください。

① Web エントリーを行う

② 入学検定料を納入する

③ 出願書類を提出する

- 出願手続には、上記①～③の全ての手続が必要です。
- Web エントリーは、各日程の Web エントリー期間の締切日 23:00 までに完了してください。
- Web エントリーで入力された情報については、試験実施、合格者発表等、入学までの諸手続に利用します。

※ Web エントリーサイトのデザイン、文言等は変更になる場合があります。

1 Web エントリーサイトにアクセス

- Web エントリーサイト

【春学期入学】 <https://www.webshutsugan.com/kansai-u/>

【秋学期入学】 <https://prod.shutsugan.ucaro.jp/kansai-u/top>

注 1 パソコンからの利用を推奨します。

注 2 「個別の入学資格審査」対象者は、出願資格が認められた後に Web エントリーを行ってください。

注 3 Web エントリーできない事情がある場合は、各日程の Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

その他、不明な点は巻末の「Web エントリーに関する Q&A」を参照してください。

【秋学期入学】に出願する方へ

秋学期入学への出願には、出願用アカウント作成（無料）が必要です。また、アカウント作成時には、メールアドレスが必要です。仮登録情報入力時に登録されたメールアドレスに、本登録用の URL が記載されたメールが届きます。メール受信後、本登録用の URL から本登録手続を完了してください。

2 Web エントリーの流れを確認し、出願登録を開始

Web エントリーの流れおよび出願する試験日程を確認し、「出願登録する」をクリックしてください。

Webエントリーの流れ

STEP1 出願に必要な情報を登録・確認する

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

STEP2 入学検定料・選考料の納入方法を選択・納入する

入学検定料・選考料の納入方法として「クレジットカードで納入する」か「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する」か「銀行振込で納入する」の中から選択できます。

また、入学検定料・選考料を納入する場合は、入学検定料・選考料の他に下記の支払い手数料が別途必要です。

● [入学検定料・選考料の納入方法について](#)

大学院	入試種別	Webエントリー期間	受付状況
法学研究科	博士課程前期課程 - 学内進学試験 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 - 社会人入学試験 博士課程後期課程 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 外国人研究生選考(4月受入れ)	**月**日(**)～**月**日(**)	受付中
人間健康研究科	博士課程前期課程 - 学内進学試験 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 - 社会人入学試験 博士課程後期課程 - 社会人入学試験 外国人研究生選考(4月受入れ)	**月**日(**)～**月**日(**)	受付中

● 出願登録する ● 登録内容を修正する

3 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認

「利用規約」および「個人情報の取扱い」を確認し、「同意条項に同意する」を選択して、「次へ」をクリックしてください。

利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項

利用規約

(目的)
この利用規約は、Webエントリー（以下「本サービス」といいます）を利用して、出願の申込をする者（以下「申込者」といいます）と学校法人関西大学（以下「本学」といいます）との間で締結事項を定めています。

(出願の申込者)
必ず、受験生本人もしくは受験生の保護者が出願の申込をしてください。

(出願の確定)
申込者が本サービスを利用して、正しい出願情報の登録を行い、本サービスが指定する納入方法で入学検定料・選考料を納入し、出願に必要な書類が本学に受理されたときに、本サービスでの出願が確定します。

申込者が、出願に必要な情報および書類を本学に提供しない場合、出願を受理することはできません。

出願情報の登録をした後、出願内容を変更することはできません。

(入学検定料・選考料の納入)
本サービスの入学検定料・選考料納入には、クレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、DinersClub）、コンビニエ

4 志望情報①を入力

志望情報（研究科・課程・入試種別など）を選択して、入学検定料を確認したら、「次へ」をクリックしてください。

なお、外国人留学生入学試験と外国人研究生選考を併願する場合は、「▼課程」の項目で「博士課程前期課程・外国人研究生との併願」を選択してください。

併願する場合は、それぞれ必要な出願書類が異なりますので注意してください。

5 志望情報②を入力

志望する専修・分野・専修科目・担任者などを選択して、「次へ」をクリックしてください。

6 個人情報を入力

画面の指示に従い、各項目を入力して、「次へ」をクリックしてください。

なお、出身大学が日本国外の大学の方は、巻末の **出願書類に関する注意事項**を確認のうえ、入力してください。

※登録されたメールアドレスに、出願情報の Web エントリー登録完了の通知メールが届きます。

入力する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて入力してください。ただし、氏名や住所等を入力する際は、JIS 第 1 水準および第 2 水準の文字で入力してください。なお、JIS 第 1 水準および第 2 水準以外の文字は入力できませんので、その場合は、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。

また、外国人留学生の氏名については、原則全てカタカナ表記となりますが、漢字表記を希望する場合のみ漢字表記とすることも可能です。その場合も漢字は JIS 第 1 水準および第 2 水準までとします。なお、入学後に交付する学生証等の氏名表記は、本画面で入力された文字となります。

例) 高 → 高、吉 → 吉、崎 → 崎、濱 → 濱、橋 → 橋、瀬 → 瀬、
静 → 静、柳 → 柳、徳 → 徳、鼻 → 鼻、角 → 角、葉 → 桑、
Ⅲ (ローマ字) → III (アルファベットのアイを3つ入力) など

【日本国外居住者の方へ】

日本国外に居住する方で、合格後に日本へ留学するために査証（ビザ）取得に必要となる「在留資格認定証明書」交付の代行申請を希望する場合は、在留資格認定証明書の代行申請欄において、「希望する」を選択してください。

詳細については、54 ページの「7 在留資格「留学」の取得について」を確認してください。

7 出願内容の確認

入力した出願内容（志望情報①②と個人情報）を確認し、出願内容について間違いがなければ、同意欄の口に「✓」を入れて、「次へ」をクリックしてください。

8 入学検定料の納入方法を選択

入学検定料の納入方法として、「クレジットカードで納入する」、「コンビニ、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する」、「銀行振込で納入する」の中から選択し、「出願登録を完了する」をクリックしてください。

- 詳しい納入方法については、「10 入学検定料の納入」または Web エントリーサイトの「入学検定料・選考料の納入方法について」を確認してください。
- コンビニエンスストアや金融機関 ATM【Pay-easy】で入学検定料を納入する際には、「9 出願登録の完了」時に取得した[各種番号]が必要です（各種番号は支払先によって異なります）。

次にポップアップする確定処理の画面で、「確定する」をクリックしてください。

※Web エントリー登録完了の通知メールが届きます。

9 出願登録の完了

出願登録が完了しました。

「志願票・宛名シートを印刷する」をクリックし、志願票等一式を印刷してください。
また、志望理由書等の必要書類（本学所定用紙）は、学生募集要項に同封の書類を使用するか、「出願書類のダウンロード」をクリックし、印刷してください。

なお、出願書類は各入試種別ページに記載の「2 出願書類」で必ず確認してください。

次に、整理番号や納入情報などを印刷するか、印刷できない場合は必ず必要事項をメモしておいてください。

付与された整理番号は「12 受験票のダウンロード」の際に必要となりますので、必ず控えておいてください。

Web エントリー完了後、入学検定料を納入するまでに間違いが判明した場合は、最初から Web エントリーを行ってください。なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票・宛名シートおよび各種手続番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票・宛名シートおよび各種手続番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことにはなりませんのでご注意ください。

また、入学検定料納入後や出願書類提出後に登録内容の間違いが判明した場合は、大学院入試グループまで連絡してください。

入学検定料 **35,000** 円を所定期間内に納入してください。

※所定期間内に入学検定料の納入がない場合は、登録された出願情報は無効となります。

「個別の入学資格審査」の対象者は、出願資格が認められた後に納入してください。

なお、一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。

ただし、次の①～④のいずれかに該当する場合は、入学検定料を返還する場合があります。該当する方は、各日程の出願締切日から 7 日以内に大学院入試グループまでご連絡ください（④の取り扱いは異なりますので、51 ページをご参照ください）。

- ①入学検定料を所定額より多く支払った場合（二重払いを含む）
- ②入学検定料を支払ったが、所定の期日までに出願書類を提出しなかった場合
- ③入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、本学が出願を認めなかった場合
- ④日本の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患し、治癒していない場合（診断書の提出が必要）

※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

詳しい納入方法については、Webエントリー画面の「入学検定料・選考料の納入方法について」を参照してください。

下記①～⑤のいずれかの方法で納入してください。





① 金融機関窓口または本学出納窓口

現金支払

お支払いの際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
※印刷した振込依頼票は、金融機関および本学出納窓口専用です。（コンビニエンスストアでは使用できません。）

② コンビニエンスストア

現金支払

<p>セブンイレブン</p>  <p>【払込票番号(13ケタ)】</p> <p>レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える</p> <p>印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝える</p> <p>入学検定料・選考料を現金で支払う</p> <p>※マルチコピー機は使用しません。</p>	<p>ローソン・ミニストップ (Loppi)</p>  <p>【お客様番号(11ケタ)と確認番号(5ケタ)】</p> <p>「各種サービスメニュー」を選択</p> <p>「各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払い」を選択</p> <p>「各種代金お支払い」を選択</p> <p>「マルチペイメントサービス」を選択</p> <p>「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>ファミリーマート</p>  <p>【お客様番号(11ケタ)と確認番号(5ケタ)】</p> <p>マルチコピー機を使用します</p> <p>「代金支払い」を選択</p> <p>「番号入力」を選択</p> <p>「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>「同意して進む」を選択</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>セイコーマート</p>  <p>【オンライン決済番号(11ケタ)】</p> <p>レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える</p> <p>「オンライン決済番号」を入力</p> <p>入学検定料・選考料を現金で支払う</p>	<p>デイリーヤマザキ</p>  <p>【オンライン決済番号(11ケタ)】</p> <p>レジにて「オンライン決済」と店員に伝える</p> <p>レジ画面で「オンライン決済番号」を入力</p> <p>入学検定料・選考料を現金で支払う</p>
---	---	--	---	---

③ 金融機関ATM (Pay-easy)

現金支払

キャッシュカード

ゆうちょ銀行、Pay-easy対応ATMでお支払いが可能です。



「税金・料金払い込み」または「Pay-easy」を選択

収納機関番号に【58021】と入力

「お客様番号」「確認番号」を入力

支払方法（現金またはキャッシュカード）を選択して、入学検定料・選考料を支払う

④ ネットバンキング

口座引落

都市銀行、地方銀行、ネット専門銀行などのネットバンキングの利用が可能です。

出願登録完了画面から「ネットバンキングでの納入に進む」を選択

金融機関を選択し、ログインする

内容を確認し、入学検定料・選考料を支払う

⑤ クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードが利用できます。



※使用するカードの名義人は、志願者本人でなくても構いません。ただし、「個人情報入力」画面では、必ず志願者本人の情報を入力してください。

出願登録完了画面から「クレジットカードでの納入に進む」を選択

画面の案内に従い、クレジットカードの情報を入力



- 支払手続は、各日程の入学検定料・選考料納入期間に関わらず、Webエントリー完了時にメールで通知された【納入期限】までに完了してください。
- 入学検定料・選考料の他に、手数料が別途かかります。詳細はサイト上でご確認ください。
- 取扱可能なコンビニエンスストア、ネットバンキング等は変更される場合があります。変更された場合は、サイトにてご案内いたしますので、ご確認ください。
- コンビニエンスストアのATMは利用できません。
- クレジットカードで決済できなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

【注意事項】

金融機関の窓口で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**銀行振込で納入する**」を選択のうえ、「電信振込」を取扱う最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等金融機関の窓口で各日程の入学検定料納入期間の**締切日の13時まで**に納入してください。
※ ATM（現金自動預払機）による振込みはしないでください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は切り離さず、振込みの際に窓口へ呈示して、必ず振込依頼票（取扱店保存）の太枠部分を打電してもらってください。
- 4 納入後、領収書（本人控）に金融機関の収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

本学の出納窓口で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**銀行振込で納入する**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間内に納入してください。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 納入後、領収書（本人控）に出納収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。
- 4 出納窓口の取扱い時間は次のとおりです。

なお、土曜日、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

出納課分室（千里山キャンパス 新関西大学会館南棟1階）

9時～15時

高槻キャンパスオフィス

9時～16時

ミュージアムオフィス

9時～16時

堺キャンパス事務室

9時～16時

コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間に関わらず、**Webエントリー完了後に表示される最終画面またはメールに通知された期間内**に必ず納入してください。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は使用しません。
なお、コンビニエンスストアで納入する場合、入学検定料納入後に受け取る「入学検定料・選考料取扱明細書」等を、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

日本国外から出願の方へ

Web エントリーの際に、納入方法で「クレジットカード」を選択することができます。クレジットカードをお持ちの場合は、可能な限りクレジットカードにて納入してください。なお、支払いに使用するクレジットカードは志願者本人以外の名義でも構いません。

クレジットカードによる納入ができない場合は、下記の案内にしたがい、金融機関より送金してください。その際は、入学検定料以外に、日本の銀行でかかる手数料 2,500 円を加算した金額を納入してください。

送金種別	電信送金 (Telegraphic Transfer)
送金方法	銀行振込 (Advise and Credit)
送金手数料	送金手数料は送金人負担、受取銀行手数料は受取人負担 ※手数料欄は、必ず「SHA」を選択してください。 Local charges borne by remitter & overseas charges by beneficiary. Please be sure to choose 'SHA' on the application form.
通貨	日本円 (JPY)
送金額	37,500 円 (入学検定料 35,000 円 + 日本の銀行でかかる手数料 2,500 円) ※1 現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で手続時にお支払いください。 ※2 日本の銀行でかかる手数料が 2,500 円を超えない場合でも差額は返金しません。
送金先口座	
銀行名	三井住友銀行 (SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION)
支店名	天六支店 (Tenroku Branch)
銀行住所	〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋 6-4-20 (6-4-20, Tenjimbashi Kita-ku Osaka-shi, OSAKA 530-0041 JAPAN)
SWIFT ADDRESS	SMBCJPJT
預金種類	普通預金 (Ordinary Account)
口座番号	6811906 (Account Number)
受取人名	関西大学 (Kansai University)
受取住所	〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 (3-3-35, Yamate-cho Suita-shi, OSAKA 564-8680 JAPAN)

【送金時の注意事項】

- ・着金までに時間を要するため、Web エントリー完了後、速やかに送金手続を行ってください。
- ・送金者の名義は志願者本人としてください。
- ・海外送金をされた後は、海外送金依頼書のコピーを添付したメールを大学院入試グループ (grd-adm@ml.kandai.jp) へ送信したうえで、出願書類に同封してください。

11 出願書類の提出

出願書類を市販の封筒 (角 2 サイズ) に入れ、「宛名シート」を貼付したうえで、所定の期間内に提出してください。

※「宛名シート」は、「9 出願登録の完了」画面上の「志願票・宛名シートを印刷する」をクリックして、各自、印刷してください。

[持参の場合]

出願期間中の 10 時～16 時の間に大学院入試グループ (新関西大学会館北棟 1 階) へ提出してください。なお、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

※持参する場合も、「宛名シート」を封筒 (角 2 サイズ) に貼付して提出してください。

[郵送の場合]

出願期間内に簡易書留速達にて郵送してください（締切日当日の消印有効）。

※出願書類が角 2 サイズの封筒に入りきらない場合は、荷物の追跡が可能な「ゆうパック」や宅配便を利用してください。なお、「ゆうパック」や宅配便を利用する場合は、出願書類とあわせて「宛名シート」も同封してください。

日本国外から出願する方へ

国際宅配便（DHL）で郵送してください（**締切日必着**）。

郵送後は、追跡番号を大学院入試グループまでメールにて送付してください。

また、「宛名シート」も必要になりますので、出願書類に同封してください。

送付先 〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

関西大学 入試センター大学院入試グループ

Kansai University Graduate School Admissions Division

3-3-35, Yamate-cho Suita-shi, OSAKA 564-8680 JAPAN

Tel: +81-6-6368-1407

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

12 受験票のダウンロード

受験票は発送しませんので、各自で各日程の受験票ダウンロード開始日 10 時から試験当日までに、下記の URL からダウンロードのうえ、A4 サイズで印刷し、試験当日に持参してください。

●受験票ダウンロードサイト

<https://www.kansai-univ-jp.com/jyukenhyo/>

注 1 パソコンからの利用を推奨します。

注 2 ダウンロードには Web エントリー完了時に付与された整理番号および生年月日が必要となります。整理番号は、Web エントリー完了後、Web エントリーの際に登録したメールアドレスに届くメールに記載されています。

13 入学試験日

(1) 試験当日

試験開始 20 分前までに指定された試験場へ入場してください。

最初の試験の試験開始 30 分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。

なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただし、バス・タクシーを除く）など、本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

(2) 試験場

関西大学 千里山キャンパス 第 1 学舎または尚文館（予定）

入試実施本部：06-6368-1407

◆「受験者」に対する短期滞在査証取得のためのサポートについて

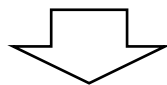
受験のために渡日する場合には、まずはご自身で渡航の手続きを行ってください。

ご自身で短期滞在査証の申請が不可能な方に対し、受験者の申し出により本学では「短期商用等」査証の発行等のサポートを行っています。

日本国外に居住する受験者は、下図を確認のうえ、手続きを行ってください。

なお、「入学予定者」に対する「在留資格認定証明書」交付の代行申請については、54ページの「7 在留資格「留学」の取得について」を確認してください。

ご自身で短期滞在査証の申請が不可能な場合

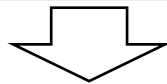


関西大学へ連絡

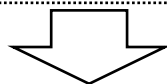
Web エントリー開始日までに連絡してください。

詳細は、短期滞在査証取得のサポートを申し出た際に説明します。

なお、「短期商用等」査証は在外日本国公館（日本大使館または総領事館など）で審査されるものであり、関西大学がその取得を保証するものではありません。



本学が招へい人となり「短期商用等」査証の取得に必要な書類を発行します。



ご自身で渡航手続きを完了してください。

【注意】「短期商用等」査証取得に必要な書類の発行には時間を要しますので、Webエントリー開始前の早い段階で大学院入試グループに連絡してください。

<連絡先>

関西大学 入試センター大学院入試グループ

Tel : +81-6-6368-1407

E-mail : grd-adm@ml.kandai.jp

V 募集内容

外国語教育学研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻	入学定員
外国語教育学研究科	外国語教育学専攻	25名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

M 一般入学試験（春学期入学：7月募集・10月募集・12月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧 (チェックリスト)**」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
志願票 (提出用) 【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書 (原本) を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書 (原本) も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に DD (デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー) プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書 (書式自由) を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業 (見込) 証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業 (見込) であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業 (見込) 証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>【出願資格 (2) による志願者は卒業証明書に代えて次の①または②の書類を、出願資格 (6) による志願者は卒業証明書に加えて次の①の書類を提出してください】</p> <p>①学位を授与された者 学位授与証明書</p> <p>②学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)</p>
研究計画書【⑤】	<p>原本 1 部とその写し 4 部を提出してください。 (A4 用紙 4 ページ以内・横書・日本語もしくは英語)</p> <p>次の (1)～(4) の項目について記述してください。ただし (4) については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取舍選択を行ってください。</p> <p>(1) 研究課題名 (2) 氏名 (3) キーワード (注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を 3 つ～5 つ程度) (4) 本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明

	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>
外国語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し【⑩】 ★該当者のみ	外国語筆記試験免除の条件（後掲の「5 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。 外国語資格試験の証明書の場合は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
外国語	筆記試験終了後
10:00～11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時刻を通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

なお、研究領域「通訳翻訳学領域」は、出願時に「研究対象言語」は「その他」を選択することになりますので、筆記試験「外国語」は、次のとおりとします。

- ①日本語が母語の者…「英語」
- ②英語が母語の者…「日本語」
- ③日本語・英語とも母語でない者…「英語」または「日本語」から選択

筆記試験 (100点)	口頭試問 (200点)
外国語	次のような点について試問を行います。 (1) 専門領域に関する予備知識〈用語集の内容を含む〉 (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 出願時に提出した研究計画書について (4) その他関連する事項
受験外国語	
免除	
英語	
日本語	
中国語	
ドイツ語	
朝鮮語	

注 次の「外国語試験の免除条件（各言語）」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、以下の言語のうち、母語以外の言語が免除対象となります。

外国語	免除の条件
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実用英語検定 準 1 級以上 ・ IELTS Overall 6.0以上（アカデミックモジュール）スコア ・ TOEFL iBT® テスト（My Best™スコアを含む）78 点以上のスコア ・ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト（IP）を含む）730 点以上のスコア ※ TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 免除条件なし
中国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国語検定 2 級以上 ・ 新 HSK 6 級（180 点以上）
ドイツ語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドイツ語技能検定試験 2 級以上 ・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B1 以上
朝鮮語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハングル能力検定試験 準 2 級以上 ・ 韓国語能力試験 4 級以上
フランス語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実用フランス語技能検定試験 2 級以上 ・ DELF B1 以上 ・ TCF (Test de Connaissance du Français) レベル 3 以上
スペイン語	<ul style="list-style-type: none"> ・ スペイン語技能検定 2 級以上 ・ DELE B1 以上
ロシア語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロシア語検定試験（TPKI）第 1 レベル以上

注1 上記に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程のWebエントリー開始日が有効期間内であることが必要です。

注2 上記以外のテストまたは上記以外の言語の高度な資格で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要ですので、事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

7月募集：2023年4月27日（木）

10月募集：2023年7月13日（木）

12月募集：2023年10月19日（木）

2月募集：2023年12月7日（木）

M 一般入学試験（アストンDDプログラム）（春学期入学：10月募集・12月募集）

【アストンDDプログラム概要について】

博士課程前期課程 2 年間のうち、1 年次秋学期から 2 年次春学期をアストン大学 (Graduate School of Languages and Social Sciences) に留学し、1 年次春学期および 2 年次秋学期は関西大学大学院外国語教育学研究科において修学、2 年間の両大学の指導により、両大学の修士号を取得できるプログラムです。

なお、修業年限は 2 年になります。

募 集：研究対象言語「英語」、研究領域「外国語教育学」

留学条件：留学前までに IELTS Overall Band Score 6.5 (各パートでの Band Score は最低 6.0) の成績証明書が提出できること。

学 費：アストン大学留学年度は、アストン大学の学費（目安：£13,800）が必要です。その間の関西大学大学院の学費は、認定留学在籍料を適用します。なお、アストン大学からは奨学金（£3,000）が支給される予定です。

修了要件：本研究科において修了に必要な単位は 32 単位です。このうち 10 単位は、アストン大学で修得した科目を本研究科修得単位として認定します。

アストン大学においては、6 科目の修得が求められます。

なお、修士論文は、両大学共同で指導を行い、アストン大学留学中に提出が必要です。

注 意：日本国籍以外の方は、イギリスの留学ビザ申請手続きを改めて行うことになるため、留学ビザが取得できない場合もあります。

留学ビザが取得できずに留学できなくなった場合は、1 年次秋学期から通常の博士課程前期課程 2 年コースに変更されます。

1 出 願 資 格

「IELTS Overall Band Score 6.0 以上」の成績証明書(有効期間内)を提出できる者で、次の(1)~(10)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)~(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（注 2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに 22 歳に達する者

注 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

注 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が 16 年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧（チェックリスト）**」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
英語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>【出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の①または②の書類を、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の①の書類を提出してください】</p> <p>①学位を授与された者 学位授与証明書</p> <p>②学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書</p>

	イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書（申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）
英語による研究計画書【⑤】	<p>原本1部とその写し4部を提出してください。 （A4用紙4ページ以内・横書）</p> <p>次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。</p> <p>(1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>
「IELTS」の公式成績証明書の原本およびその写し【⑮】	Overall Band Score 6.0以上であること。 提出された原本は試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑯】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
行いません	60分程度 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験	口頭試問(200点)
行いません	<p>次のような点について試問を行います。</p> <p>(1) 専門領域に関する予備知識〈用語集の内容を含む〉 (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 出願時に提出した研究計画書について (4) 本プログラムの適性 (5) その他関連する事項</p>

M 外国人留学生入学試験（春学期入学：10月募集・12月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(4)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注1）
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（注2）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (4) 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注1 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)と同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注2 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙

<p>出身大学等の成績証明書【③】</p>	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
<p>出身大学等の卒業（見込）証明書【④】</p>	<p>卒業（見込）であること、入学年月および卒業（見込）年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格(3)による志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。</p>
<p>日本語による研究計画書【⑤】</p>	<p>原本1部とその写し4部を提出してください。 （A4用紙4ページ以内・横書）</p> <p>次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取舍選択を行ってください。</p> <p>(1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>
<p>在留カードまたはパスポートの写し【⑥】</p>	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格、および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
<p>写真 2枚</p>	<p>最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
外国語	筆記試験終了後
10:00~11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 試験科目および配点

筆記試験 (100点)	口頭試問 (200点)
外国語	次のような点について試問を行います。 (1) 専門領域に関する予備知識 <用語集の内容を含む> (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 出願時に提出した研究計画書について (4) その他関連する事項
日本語	

M 社会人入学試験（春学期入学：7月募集・10月募集・12月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者

(1) 次のア～ケのいずれかに該当する者

- ア 大学を卒業した者
- イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- カ 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ケ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

- ア 出願時において、(1)の要件を満たした後、日本国内外を問わず、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において、引き続き1年以上勤務している者またはその経験を有する者
- イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-ケまたは(2)-イに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧 (チェックリスト)**」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
志願票 (提出用) 【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書 (原本) も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合は、留学先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に DD (デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー) プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書 (書式自由) を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業 (見込) であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業 (見込) 証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格 (1)-イによる志願者は、卒業証明書に代えて学位授与証明書を提出してください。</p> <p>また出願資格 (1)-カによる志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	<p>原本 1 部とその写し 4 部を提出してください。 (A4 用紙 4 ページ以内・横書・日本語もしくは英語)</p> <p>次の (1)～(4) の項目について記述してください。ただし (4) については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。</p> <p>(1) 研究課題名 (2) 氏名 (3) キーワード (注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を 3 つ～5 つ程度) (4) 本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・ 当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・ その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・ どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・ その研究によりどのような成果が期待されるか ・ 参考文献 (APA 方式、もしくはその言語/領域で標準的な書式を統一して用いること) <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>

外国語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し【⑩】 ★該当者のみ	外国語筆記試験免除の条件（後掲の「5 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。 「研究対象言語に関する教育経験」の条件により免除を希望する者は、職歴、在職期間および担当科目がわかる証明書（在職証明書等）を提出してください。 外国語資格試験の証明書の場合は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
外国語	筆記試験終了後
10:00～11:30 (90分)	

注1 口頭試問実施時間の希望の申し出には一切応じません。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時刻を通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

なお、研究領域「通訳翻訳学領域」は、出願時に「研究対象言語」は「その他」を選択することになりますので、筆記試験「外国語」は、次のとおりとします。

- ①日本語が母語の者…「英語」
- ②英語が母語の者…「日本語」
- ③日本語・英語とも母語でない者…「英語」または「日本語」から選択

筆記試験 (100点)	口頭試問 (200点)
外国語	次のような点について試問を行います。 (1) 社会での経験について (2) 専門領域に関する予備知識〈用語集の内容を含む〉 (3) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (4) 出願時に提出した研究計画書について (5) その他関連する事項
受験外国語	
免除	
英語	
日本語	
中国語	
ドイツ語	
朝鮮語	

注 次の「外国語試験の免除条件（各言語）」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

以下の1または2のいずれかの条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。

1 外国語資格試験

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、母語以外の言語における資格をもって免除とします。

外国語	免除の条件
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実用英語検定 準1級以上 ・ IELTS Overall 6.0以上（アカデミックモジュール）スコア ・ TOEFL iBT® テスト（My Best™スコアを含む）78点以上のスコア ・ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト（IP）を含む）730点以上のスコア ※ TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 免除条件なし
中国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国語検定 2級以上 ・ 新 HSK 6 級（180 点以上）
ドイツ語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドイツ語技能検定試験 2 級以上 ・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B1 以上
朝鮮語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハングル能力検定試験 準 2 級以上 ・ 韓国語能力試験 4 級以上
フランス語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実用フランス語技能検定試験 2 級以上 ・ DELF B1 以上 ・ TCF (Test de Connaissance du Français) レベル 3 以上
スペイン語	<ul style="list-style-type: none"> ・ スペイン語技能検定 2 級以上 ・ DELE B1 以上
ロシア語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロシア語検定試験（TPKI）第1レベル以上

2 研究対象言語に関する教育経験

各日程の Web エントリー開始日時点で、日本国内の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・専門学校・短大・大学・大学院等において、専任教員（専任に準ずる場合も含む）または常勤講師としての勤務歴（大学卒業後）が継続して2年以上ある者。かつ「研究対象言語」を担当科目としていること。なお、「研究対象言語」が母語であっても可とする。

提出書類
①在職証明書または在職経験証明書
②教員免許状（写し） ※お持ちの方は全てご提出ください。
③勤務校からの担当科目証明書 ※提出可能な方は、ご提出ください。

- 注1 上記「2」の「②教員免許状（写し）」をお持ちでない場合も出願は可能ですが、その場合は、必ず「③勤務校からの担当科目証明書」を提出してください。
- 注2 上記「1」に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程のWebエントリー開始日が有効期間内であることが必要です。
- 注3 上記「1」に示す以外のテスト、または上記「1」に示す以外の言語の高度な資格、もしくは「2」に準ずる日本国内における職歴で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要ですので、事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

7月募集：2023年4月27日（木）

10月募集：2023年7月13日（木）

12月募集：2023年10月19日（木）

2月募集：2023年12月7日（木）

M 飛び級入学試験（春学期入学：2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(4)のすべての条件を満たす者

- (1) 大学の3年次に在学している者
ただし、休学期間は在学期間を含めないものとする。
- (2) 受験年度の3月末において、卒業所要単位の修得単位数が100単位以上である者または修得単位数が100単位以上になる見込みである者
- (3) 出願時までの全ての修得科目の成績が、「優」以上あるいはそれに相当する評定が75%以上である者
- (4) 研究対象言語の運用能力の優秀さを示す資格やスコア、受賞経験、留学経験等を提示することができる者

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
在学大学の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。在学出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。
在学証明書【④】	休学期間のある者は、その期間を明記したものを提出してください。
研究計画書【⑤】	<p>原本1部とその写し4部を提出してください。 (A4用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは英語)</p> <p>次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取舍選択を行ってください。</p> <p>(1) 研究課題名 (2) 氏名 (3) キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4) 本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・ 当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・ その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・ どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・ その研究によりどのような成果が期待されるか ・ 参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>

研究対象言語運用能力の優秀さ[出願資格(4)]を証明する書類の原本およびその概要【⑫】	原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。 概要は、パソコン等で、A4用紙(横書き 40字×40行)を使用して作成してください。
修得単位数が100単位以上になることを証明する書類(履修証明書、履修届の写し等)【⑭】	出願時に卒業所要単位の修得単位数が100単位を超えていない者のみ提出してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑯】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ(特別永住者を除く。)	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票(提出用)と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験	口頭試問(200点)
行いません	次のような点について試問を行います。 (1) 専門領域に関する予備知識〈用語集の内容を含む〉 (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 出願時に提出した研究計画書について (4) その他関連する事項

6 特記事項

本制度により入学した者は、学部を3年次で退学することになり、学士の学位は授与されません。

M 現職教員 1 年制入学試験（春学期入学：10 月募集・12 月募集）

（現職英語教員または経験者対象）

1 概要

現在、多様化する時代の中で教育改革が求められ、新しく挑戦すべき課題が数多くあります。このような現実の中で、教員としてのさらなる成長を求めている方も多いと思います。

外国語教育学研究科博士課程前期課程では、高度な能力を有する英語教員を養成することを目的とし、現職の英語教員やその経験者で、英語教育に関わる業績（授業や著書も含む。）が顕著な方を対象に、現職教員 1 年制コースを 2007 年度から開設しています。

このコースにおいて、所定の単位を修得し、かつ最終試験に合格すれば 1 年間で修士号および専修免許状を取得できますので、国公立の学校の教員で、2001 年より文部科学省が推奨しています大学院修学休業制度を利用される方も、修学後、職場に復帰しやすくなっています。

なお、研究の対象とできる言語は「英語」に限ります。

2 カリキュラム

これまで修業年限を 2 年以上とする者に対して行ってきました教育研究指導と同等のものを 1 年間で提供するため、1 年制コースの方のみとしたカリキュラムを開講します。概要は次のとおりです。

- （1）修了に必要な修得単位は、指導教員の担当する演習科目 4 単位を含め、30 単位以上です。
- （2）授業科目の一覧は、外国語教育学研究科ウェブサイトをご覧ください。なお、授業科目および担任者については、変更することがあります。
- （3）1 年制コース配当の講義科目「インディペンデントスタディ 1～7」（各半期 2 単位 計 14 単位）を開講します。
 - ・英語教育における課題や問題解決のための研究およびその試行や実証を目的とした科目です。
 - ・当該科目の担任者は、受講者の研究内容や英語教育における課題や問題の内容に基づき決定します。
 - ・授業形態は、曜日・時限を設定した「授業」を基本としますが、教育現場での試行や実証、およびその結果のレポートとその指導をもって授業時間に代えることもあります（電子メール等を利用した教育研究指導も含む）。

3 修業年限

修業年限は 1 年間です。この期間に所定の単位を修得し、最終試験に合格すれば修士（外国語教育学）の学位を取得することができます。なお、最長で 2 年間在学することができます。

4 専修免許状

外国語(英語)の中学校・高等学校一種免許状を有し、所定の 24 単位を修得した場合は、修了と同時に同教科の専修免許状を取得できます。

1 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者

(1) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア 「学校教育法第1条に定める学校の専任教員(外国籍者の常勤講師を含む。)」あるいは「教育委員会の指導主事」のいずれかの職に在職経験を有する者

イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

(2) (1)の在職期間において英語教育に関わる業績(授業や著書も含む)が顕著であることを示すことができる者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-イに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧(チェックリスト)**」も**出願書類と併せて提出すること。**

出願書類【書類番号】	備考
志願票(提出用)【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書(原本)を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書(原本)も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD(デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー)プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書(書式自由)を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業(見込)証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業(見込)であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業(見込)証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 大学改革支援・学位授与機構(旧大学評価・学位授与機構)により学士の学位を授与された出願者は、卒業証明書に代えて学位記の写しまたは学位授与証明書を提出してください。</p>

研究計画書【5】	<p>原本1部とその写し4部を提出してください。 (A4用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは英語) 次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。</p> <p>(1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード(注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度) (4)本文</p> <ul style="list-style-type: none"> その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか その研究によりどのような成果が期待されるか 参考文献(APA方式、もしくはその言語/領域で標準的な書式を統一して用いること) <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>
業績報告書【8】	<p>出願資格(2)にある在職期間における英語教育に係る業績の概要1,000字程度、原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して日本語もしくは英語で作成してください。</p>
業績資料【9】	<p>業績報告書で言及した個々の業績の資料(原本)を各1部提出してください。業績とは、英語教育に関する書籍・論文・報告書・実践記録・雑誌記事・教科書・指導書・副読本、およびオリジナル教材・教案等です。形式は紙媒体・電子媒体ともに可とします。</p>
教育・研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【10】 ★該当者のみ	<p>各5部 印刷出力が難しい場合は、電子媒体そのものでも可</p>
在職証明書【13】	<p>出願資格(1)がわかるもの</p>
在留カードまたはパスポートの写し【16】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。 最近3カ月以内に撮影されたものを志願票(提出用)と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)</p>
写真 2枚	

3 選考方法

書類審査および口頭試問を総合して合否を判定します。

なお、本入学試験受験者について、現職教員1年制コースでの修学が不適合と判断した場合、修業年限2年以上とする通常の課程としての合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 口頭試問実施時間の希望の申し出には一切応じません。

5 試験科目および配点

筆記試験	口頭試問(200点)
行いません	<p>次のような点について試問を行います。</p> <p>(1)専門領域に関する予備知識〈用語集の内容を含む〉 (2)研究に必要な言語の口頭運用能力 (3)研究計画について (4)英語教育における業績について (5)その他関連する事項(教育経験など)</p>

注 ※印の演習担当教員を希望する場合は、事前に大学院入試グループへ相談してください。
演習担当教員は変更することがあります。
なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/
 演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。 (2023年10月現在)

2024年度 外国語教育学研究科演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程前期課程）＜予定＞

研究対象言語	領域	教員名	教員コード	指導が可能な分野	
英語	外国語教育学領域	池田 真生子	60972	英語教育(学習方略、自己調整学習、小学校英語、教員研修)	
		今井 裕之	72822	英語教育学(英語授業研究、スピーキング評価研究、英語教師教育研究)	
		新谷 奈津子	76406	第二言語習得、ライティング指導法、タスク中心教授法、文法指導、第二言語語用論、学習者の個人差と第二言語習得	
		竹内 理	95702	英語教育学(学習方略、動機づけ、自己効力感、不安などの学習者要因、教員養成)、自律学習・自己調整学習、教育メディア研究(遠隔学習、映像利用、教材作製)、小学校英語、テスト研究	
		名部井 敏代	62952	英語教育学、第二言語習得(教室内インタラクション、フィードバックの効果、学習過程の学習者意識)	
		サイモン・ハンフリーズ	74044	外国語教育・応用言語学(教授法やカリキュラム・イノベーション、第二言語使用に関わる情意要因)	
		水本 篤	69617	コーパス研究、語彙研究、言語テスト研究、学習方略、研究方法論	
		大和 知史	78394	英語教育学(英語発音指導/プロソディ)	
	異文化コミュニケーション学領域	アンドリュー・パーク	71613	言語と文化、日英対照言語学(語用論、社会言語学、談話分析)	
		サイモン・ハンフリーズ	74044	異文化コミュニケーション(海外留学中の外国語使用に関わる情意要因)	
		榎本 智子	75392	コミュニケーション学、異文化間コミュニケーション	
		守崎 誠一	71887	異文化コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適応・適応、文化的価値観、異文化間コミュニケーション能力)	
	通訳翻訳学領域 注1)	阪本 章子	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育	
		高橋 絹子	77318	通訳翻訳学(通訳研究・通訳翻訳と社会・通訳教育・通訳と音声)	
日本語	外国語教育学領域	阿南 順子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論	
		アンドリュー・パーク	71613	日本語の語用論、社会言語学、談話分析	
		嶋津 百代	69771	日本語教育学、談話分析(ナラティブ)	
		高梨 信乃	75391	日本語教育学、日本語学(現代日本語文法)	
	異文化コミュニケーション学領域	阿南 順子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論	
		アンドリュー・パーク	71613	言語と文化、日英対照言語学(語用論、社会言語学、談話分析)	
		榎本 智子	75392	コミュニケーション学、異文化間コミュニケーション	
		守崎 誠一	71887	異文化コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適応・適応、文化的価値観、異文化間コミュニケーション能力)	
	通訳翻訳学領域 注1)	阪本 章子	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育	
		高橋 絹子	77318	通訳翻訳学(通訳研究・通訳翻訳と社会・通訳教育・通訳と音声)	
	中国語	外国語教育学領域	玄 幸子 ※	88739	中国語学、中国語教育学、中国語の通時的研究
			小嶋 美由紀	71614	中国語学(現代中国語文法)
			山崎 直樹	66638	中国語教育のためのインストラクショナル・デザイン、日本語話者の中国語学習者による中間言語の形成、中国語教育のための語用論、中国語教育のための談話言語学
	朝鮮語	外国語教育学領域	高 明均 ※	65667	朝鮮語学、語彙意味論
松岡 雄太			76407	朝鮮語学(記述言語学・社会言語学)、朝鮮語教育学(対照言語学)	
ドイツ語	外国語教育学領域	高橋 秀彰	63299	ドイツ語学、ドイツ語教育学	
	異文化コミュニケーション学領域	高橋 秀彰	63299	ドイツ語圏の社会言語学(言語政策、移民の言語、態度、アイデンティティなど)	

注1)「通訳翻訳学領域」で主に扱う言語のペアは「英←→日」です。研究対象言語は、口頭試問において決定します。これについて質問がある場合は、事前に指導を希望する教員に問い合わせてください。

注2) ※印の演習担当教員を希望する場合は、必ず、事前に大学院入試グループへ連絡してください。

リモート履修制度について〔博士課程前期課程対象〕

外国語教育学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、博士課程前期課程の外国語教育学領域（研究対象言語は英語のみ）と通訳翻訳学領域において、「リモート履修制度」を設けています。

仕事の都合や遠隔地に居住しているなどの理由により通学が困難である場合でも、インターネットを通じた履修によって、博士課程前期課程を修了することが可能です。

また、長期履修学生制度を利用することで、通常の2年コースだけでなく、3年コースを選択することもできます。ただし、アストンDDプログラムおよび日本語教育専門家養成講座では、対面での実習を含む授業があるため、リモート履修制度を利用して修了することができません。

リモート履修制度を利用する学生は、インターネットを利用したアプリケーションを通して、自宅や職場から授業に参加します。授業の性質上、リモートでの履修が認められない一部授業を除いて、ほとんどの授業をリモートで履修することが可能です。修了時の最終試験（口頭試問）についても、リモートで受けることができます。

リモート履修制度利用希望者に特化した入学試験は行わず、既存の入試種別（対面）において選考します。リモート履修制度のための募集人員は設定していません。

なお、リモート履修制度の利用は日本在住者に限ります。また、出願に際しては志望演習担当教員の承諾を得てください（「志望理由書」の「リモート履修制度に関する指導教員の署名」欄にサインがない場合、当該制度を利用することはできません。遠方に在住のため、教員の署名がもたれない場合は、事前に大学院入試グループへお問い合わせください）。

長期履修学生制度について

外国語教育学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における2年コースの他に修業年限を3年とし、授業科目を計画的に履修する「3年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。ただし、「一般入学試験（アストンDDプログラム）」による入学者は、プログラムの性質上、「2年コース」しか選択できません。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1年次	2年次	3年次
2年コース	30	30	—
3年コース	20	20	20

(2) 3年コースにおける授業科目の配当年次

外国語教育学研究科	指導教員の担当する科目および前期課程演習 1a・1b は1年次配当、前期課程演習 2a・2b は3年次配当となります。
-----------	---

(3) 在学期間の途中変更

2年次に進む段階で、各研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3年コースから2年コースへ変更することができます。その場合、2年次の履修制限単位数は30単位とします。

なお、対象者には1年次の秋学期にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2年コースから3年コースへの変更はできません。

外国語教育学研究科	1年次終了時に修士論文の提出要件である20単位を修得していること
-----------	----------------------------------

(4) 在学年限

在学年限は2年コース、3年コースとも4年です。

(5) 修了要件

修了要件は2年コース、3年コースともに同じです。3年コースでは、2年コースと同じ修了要件を3年かけて履修します。詳細は入学時に配付される「大学院要覧」を参照してください。

(6) 学費

学費については、55～56ページの「8 2024年度 学費・諸費」を参照してください。

なお、在学期間を途中で変更する場合は、3年次に納入する授業料を合わせて、2年次に納入することが必要となります。（正確な納入金額については、手続き時にご確認ください。）

長期履修学生制度により3年コースを希望する場合は、Webエントリーの際に「長期履修学生制度」欄で「3年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、春学期入学：2024年1月12日（金）までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

また、2月募集の合格者は、入学前にコース変更を申し出ることはできませんのでご注意ください。

外国語教育学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻	入学定員
外国語教育学研究科	外国語教育学専攻	8名

注 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（春学期入学：10月募集・12月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p>

	<p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	<p>出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	<p>原本1部とその写し4部を提出してください。</p> <p>（A4用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは研究対象言語）</p> <p>次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。</p> <p>(1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>
外国語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し【⑪】 ★該当者のみ	<p>外国語筆記試験免除の条件（後掲の「5 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。</p> <p>外国語資格試験の証明書の場合は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
写真 2枚	<p>最近3か月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、下記①～③以外の者	
修士論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し4部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。</p>
修士論文の写し【⑦】	<p>5部</p>
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち	
① 〔春学期入学〕2024年3月および〔秋学期入学〕2024年9月に修士の学位を得る見込みの者	
修士論文の概要【⑥】※	<p>2,000字程度 原本1部とその写し4部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。</p>
修士論文計画書【⑦】※	<p>2,000字程度 原本1部とその写し4部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。</p>
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち	
② 修士論文を提出せずに修士の学位を得た者	
修士課程における研究概要【⑦】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し4部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。</p>

出願資格(1)～(5)で出願する者のうち ③ 修士の学位を取得してから時間が経過しており、その後の研究成果がある者	
最新の研究論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
最新の研究論文の写し【⑦】	5部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち ④ 専門職学位を有しており、修士論文を作成していない者	
公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し【⑦】	5部 注 「公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し」がない場合は、それにかわる研究業績(学会発表の予稿または要旨、研究報告書の抜刷またはその写し等)を提出してください。
出願資格(6)または(7)で出願する者	
業績報告書【⑧】	研究業績内容または業務内容の概要2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
研究業績の抜刷またはその写し【⑩】	各5部 学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し

※ 2024年3月修了見込みの者が2月募集(春学期入学)に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2024年1月16日(火)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2024年1月16日(火)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文の概要【⑥】」と「修士論文計画書【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
外国語	筆記試験終了後
10:00～11:30(90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時刻を通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

筆記試験(100点)	口頭試問(200点)
外国語	次のような点について試問を行います。 (1)専門分野に関する予備知識 (2)研究に必要な言語の口頭運用能力 (3)修士論文等の研究内容 (4)出願時に提出した研究計画書について (5)その他関連する事項
受験外国語	
免除	
英語	
日本語	
中国語	
ドイツ語	
朝鮮語	

注 次の「外国語試験の免除条件(各言語)」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、以下の言語のうち、母語以外の言語が免除対象となります。

外国語	免除の条件
英語	<ul style="list-style-type: none">・ 実用英語検定 1 級以上・ IELTS Overall 6.5以上（アカデミックモジュール）スコア・ TOEFL iBT® テスト（My Best™スコアを含む）83 点以上のスコア・ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト（IP）を含む）780 点以上のスコア ※ TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
日本語	<ul style="list-style-type: none">・ 免除条件なし
中国語	<ul style="list-style-type: none">・ 中国語検定 準 1 級以上・ 新 HSK 6 級（180 点以上かつ作文 60 点以上）
ドイツ語	<ul style="list-style-type: none">・ ドイツ語技能検定試験 準 1 級以上・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B2 以上
朝鮮語	<ul style="list-style-type: none">・ ハングル能力検定試験 2 級以上・ 韓国語能力試験 5 級以上
フランス語	<ul style="list-style-type: none">・ 実用フランス語技能検定試験 準 1 級以上・ DELF B2 以上・ TCF(Test de Connaissance du Français) レベル 4 以上
スペイン語	<ul style="list-style-type: none">・ スペイン語技能検定 1 級以上・ DELE B2 以上
ロシア語	<ul style="list-style-type: none">・ ロシア語検定試験（ТРКИ）第 2 レベル以上

注1 上記に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程のWebエントリー開始日が有効期間内であることが必要です。

注2 上記以外のテストまたは上記以外の言語の高度な資格で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要ですので、事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

【春学期入学】

10月募集：2023年7月13日（木）

12月募集：2023年10月19日（木）

2月募集：2023年12月7日（木）

【秋学期入学】

7月募集：2024年4月25日（木）

D 外国人留学生入学試験（春学期入学：10月募集・12月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学位を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項	
1. 対象者	出願資格(4)または(5)に該当する志願者
2. 手続方法・申請期日	1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】
本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>

出身大学院の修了（見込）証明書【④】	修了（見込）であること、入学年月および修了（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。 原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	原本1部とその写し4部を提出してください。 (A4用紙4ページ以内・横書) 次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。 (1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文 ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） 注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。
在留カードまたはパスポートの写し【⑩】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
外国語	筆記試験終了後
10:00～11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 試験科目および配点

筆記試験 (100点)	口頭試問 (200点)
外国語	次のような点について試問を行います。
日本語	(1) 専門分野に関する予備知識 (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 出願時に提出した研究計画書について (4) その他関連する事項

D 社会人入学試験（春学期入学：10月募集・12月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者

- (1) 次のア～キのいずれかに該当する者（本研究科入学までに、ア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）
- ア 修士の学位または専門職学位を有する者
 - イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
 - カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者
- (2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者
- ア 出願時において、日本国内外を問わず、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において引き続き1年以上勤務している者またはその経験を有する者
 - イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者
出願資格(1)-カ、(1)-キまたは(2)-イに該当する志願者
2. 手続方法・申請期日
1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の 出願書類に関する注意事項 をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	<p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	<p>出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	<p>原本1部とその写し4部を提出してください。</p> <p>（A4用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは研究対象言語）</p> <p>次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。</p> <p>(1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） <p>注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。</p>
外国語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し【⑩】 ★該当者のみ	<p>外国語筆記試験免除の条件（後掲の「5 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。</p> <p>「研究対象言語に関する教育経験」の条件により免除を希望する者は、職歴、在職期間および担当科目がわかる証明書（在職証明書等）を提出してください。</p> <p>外国語資格試験の証明書の場合は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
写真 2枚	<p>最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、下記①～③以外の者	
修士論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し4部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。</p>
修士論文の写し【⑦】	<p>5部</p>

出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち	
① [春学期入学] 2024年3月および[秋学期入学] 2024年9月に修士の学位を得る見込みの者	
修士論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
修士論文計画書【⑦】※	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち	
② 修士論文を提出せずに修士の学位を得た者	
修士課程における研究概要【⑦】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち	
③ 修士の学位を取得してから時間が経過しており、その後の研究成果がある者	
最新の研究論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
最新の研究論文の写し【⑦】	5部
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち	
④ 専門職学位を有しており、修士論文を作成していない者	
公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し【⑦】	5部 注 「公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し」がない場合は、それにかわる研究業績(学会発表の予稿または要旨、研究報告書の抜刷またはその写し等)を提出してください。
出願資格(1)-カまたは(1)-キで出願する者	
業績報告書【⑧】	研究業績内容または業務内容の概要2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
研究業績の抜刷またはその写し【⑩】	各5部 学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し

※ 2024年3月修了見込みの者が2月募集(春学期入学)に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2024年1月16日(火)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2024年1月16日(火)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文の概要【⑥】」と「修士論文計画書【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験	口頭試問
外国語	筆記試験終了後
10:00～11:30 (90分)	

注1 口頭試問実施時間の希望の申し出には一切応じません。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時間を通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

筆記試験 (100点)	口頭試問 (200点)
外国語	次のような点について試問を行います。 (1) 社会での経験について (2) 専門分野に関する予備知識 (3) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (4) 修士論文等の研究内容 (5) 出願時に提出した研究計画書について (6) その他関連する事項
受験外国語	
免除	
英語	
日本語	
中国語	
ドイツ語	
朝鮮語	

注 次の「外国語試験の免除条件（各言語）」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

以下の1または2のいずれかの条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。

1 外国語資格試験

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、母語以外の言語における資格をもって免除とします。

外国語	免除の条件
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実用英語検定 1 級以上 ・ IELTS Overall 6.5以上（アカデミックモジュール）スコア ・ TOEFL iBT® テスト（My Best™スコアを含む）83 点以上のスコア ・ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト（IP）を含む）780 点以上のスコア ※ TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
日本語	・ 免除条件なし
中国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国語検定 準 1 級以上 ・ 新 HSK 6 級（180 点以上かつ作文 60 点以上）
ドイツ語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドイツ語技能検定試験 準 1 級以上 ・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B2 以上
朝鮮語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハングル能力検定試験 2 級以上 ・ 韓国語能力試験 5 級以上
フランス語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実用フランス語技能検定試験 準 1 級以上 ・ DELF B2 以上 ・ TCF (Test de Connaissance du Français) レベル 4 以上
スペイン語	<ul style="list-style-type: none"> ・ スペイン語技能検定 1 級以上 ・ DELE B2 以上
ロシア語	・ ロシア語検定試験（ТРКИ）第 2 レベル以上

2 研究対象言語に関する教育経験

各日程の Web エントリー開始日時点で、日本国内の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・専門学校・短大・大学・大学院等において、専任教員（専任に準ずる場合も含む）または常勤講師としての勤務歴（大学卒業後）が継続して2年以上ある者。かつ「研究対象言語」を担当科目としていること。なお、「研究対象言語」が母語であっても可とする。

提出書類
①在職証明書または在職経験証明書
②教員免許状（写し） ※お持ちの方は全てご提出ください。
③勤務校からの担当科目証明書 ※提出可能な方は、ご提出ください。

- 注1 上記「2」の「②教員免許状（写し）」をお持ちでない場合も出願は可能ですが、その場合は、必ず「③勤務校からの担当科目証明書」を提出してください。
- 注2 上記「1」に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程の Web エントリー開始日が有効期間内であることが必要です。
- 注3 上記「1」に示す以外のテスト、または上記「1」に示す以外の言語の高度な資格、もしくは「2」に準ずる日本国内における職歴で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要ですので、事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

【春学期入学】

10月募集：2023年7月13日（木）

12月募集：2023年10月19日（木）

2月募集：2023年12月7日（木）

【秋学期入学】

7月募集：2024年4月25日（木）

注 ※印の演習担当教員を希望する場合は、事前に大学院入試グループへ相談してください。
演習担当教員は変更することがあります。
なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>
 演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。 (2023年4月現在)

2024年度 外国語教育学研究科演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程後期課程）〈予定〉

研究対象言語	教員名	教員コード	指導が可能な分野
英語	阪本 章子 注1)	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育
	新谷 奈津子	76406	第二言語習得、ライティング指導法、タスク中心教授法、文法指導、第二言語語用論、学習者の個人差と第二言語習得
	高橋 絹子 ※ 注1)	77318	通訳研究(通訳と社会・通訳教育・通訳と音声・通訳教育の英語教育への応用)
	竹内 理	95702	英語教育学(学習方略、動機づけ、自己効力感、不安などの学習者要因、教員養成)、自律学習・自己調整学習、教育メディア研究(遠隔学習、映像利用)、小学校英語、テスト研究
	名部井 敏代	62952	英語教育学、第二言語習得(教室内インタラクション、フィードバックの効果、学習過程の学習者意識)
	水本 篤	69617	コーパスの教育利用、コンピュータを利用した言語学習(CALL)、学習方略、言語テスト、ESP/EAP、語彙学習・指導、研究方法論
	守崎 誠一	71887	異文化間コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適合・適合、異文化間コミュニケーション能力)
日本語	阪本 章子 注1)	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育
	嶋津 百代	69771	日本語教育学、談話分析(ナラティブ)
	高梨 信乃	75391	日本語教育学、日本語学(現代日本語文法)
	高橋 絹子 ※ 注1)	77318	通訳研究(通訳と社会・通訳教育・通訳と音声・通訳教育の英語教育への応用)
	守崎 誠一	71887	異文化間コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適合・適合、異文化間コミュニケーション能力)
中国語	山崎 直樹	66638	中国語教育のためのインストラクショナル・デザイン、日本語話者の中国語学習者による中間言語の形成
ドイツ語	高橋 秀彰	63299	ドイツ語圏の社会言語学(言語政策、移民の言語、態度、アイデンティティーなど)、ドイツ語学、ドイツ語教育学

注1) 主に扱う言語のペアは「英←→日」です。研究対象言語は、口頭試問において決定します。これについて質問がある場合は、事前に指導を希望する教員に問い合わせてください。

注2) ※印の演習担当教員を希望する場合は、必ず、事前に大学院入試グループへ連絡してください。

リモート履修制度について〔博士課程後期課程対象〕

外国語教育学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、博士課程後期課程において、「リモート履修制度」を設けています。

仕事の都合や遠隔地（海外を含む。）に居住しているなどの理由により通学が困難である場合でも、インターネットを通じた履修によって、博士課程後期課程を修了することが可能です。ただし、日本語教育専門家養成講座は、対面での実習を含む授業があるため、リモート履修制度を利用して修了することができません。

リモート履修制度を利用する学生は、インターネットを利用したアプリケーションを通して、自宅や職場から既存の授業に参加します。授業の性質上、リモートでの履修が認められない一部授業を除いて、ほとんどの授業をリモートで履修することが可能です。修了に必要な博士課程研究基礎力試験（QE）、聴聞会、最終試験（口頭試問）などについても、リモートで受けることができます。

リモート履修制度利用希望者に特化した入学試験は行わず、既存の入試種別において選考します。リモート履修制度のための募集人員は、設定していません。

なお、出願に際しては志望演習担当教員の承諾を得てください（「志望理由書」の「リモート履修制度に関する指導教員の署名」欄にサインがない場合、当該制度を利用することはできません。日本国外や遠方に在住のため、教員の署名がもらえない場合は、事前に大学院入試グループへお問い合わせください）。

また、海外在住で筆記試験（外国語）の免除者については、入学試験（口頭試問）をリモートで行います。

VI 共通事項

1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学修環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、各日程の Web エントリー開始日までに、大学院入試グループに申し出てください。

所定の期日までに申し出がない場合や、事前の相談がない場合は、受験時の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。

なお、出願後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、期限後であっても速やかに申し出てください。

2 安全保障輸出管理について

本学では、留学生の受入れに際して、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。

これにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので留意してください。

3 受験上の注意

(1) 最初の試験の試験開始 20 分前までに指定された試験場に入場してください。

(2) 受験票を必ず携行してください。忘れた場合は受験できないことがあります。

(3) 最初の試験の試験開始 30 分経過後の遅刻者には受験を許可しません。

なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただし、バス・タクシーを除く）など、本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

(4) 試験開始後、途中で退場することは認めません。

(5) 机の上には、下記以外のものを置くことはできません。

○受験票（机上の受験番号シールの手前に置く）

○筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のものおよびナイフ類は使用不可）

○時計（計時機能だけのものに限りません。秒針音のするものや大型のものは使用不可）

○ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）

※目薬、下敷、座布団、ひざ掛け、ハンカチの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。

(6) シャープペンシルの芯ケース、定規、分度器、コンパス、計算機（電卓など）、計算・辞書機能等の付いた時計、ウェアラブル端末（腕時計型、眼鏡型など）、ストップウォッチ、キッチンタイマー、携帯電話・スマートフォンの使用および文房具の貸借は一切許可しません。また、アラーム付きの時計は、アラーム機能を解除しておいてください。

(7) 携帯電話・スマートフォン、携帯型音楽プレイヤー等は必ず電源を切り、カバンに入れてください。

(8) 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用することを許可しません。

(9) 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

(10) 不正行為について

次の①～⑧のいずれかに該当する場合、不正行為となる場合があります。

不正行為者には、ただちに試験の中止を命じ、全科目を無効とし、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。

- ① 不正な手段をもって自己を利するような行為をすること。
 - ② 試験時間中に、他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③ 試験時間中に、使用を許可されているもの以外のものを机の上に置くこと。
 - ④ 試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けること。
 - ⑤ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥ 試験場において、試験監督者の指示に従わないこと。
 - ⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (11) 日本の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項
- 入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ等)に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や試験監督者等に感染する恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮願います。
- この理由により入学試験を欠席する場合は、当該入学試験にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。
- [入学検定料返還の申請方法]
- ① 次の日時までに試験場となる各キャンパスへ電話をしてください。

受付日時: i) 欠席する入学試験前日まで	9時00分～17時00分
ii) 欠席する入学試験当日	8時00分～最初の試験の集合時刻

連絡先: (法学・文学・経済学・商学・社会学・理工学・外国語教育学・心理学・東アジア文化・ガバナンス研究科)

06-6368-1407

(総合情報学研究科)	072-690-3213
(社会安全研究科)	072-684-4000
(人間健康研究科)	072-229-5022

* 上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います(入学検定料の返還はいたしません)。
 - ② 以下の申請書類を概ね2週間以内に提出してください。
 - ・入学検定料・選考料返還申請書(電話による申請受付後に本学よりお渡します)
 - ・診断書(以下の内容が記載されているもの)
 - ◆ 病名: 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名
 - ◆ 加療期間: 欠席した入学試験日が含まれているもの
- (12) 関西大学では、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止になっており、駐車場はありませんので、受験の際は公共交通機関を利用してください。

※ 試験会場周辺でのアンケート調査等があっても、関西大学とは一切関係がありませんので、十分ご注意ください。

試験会場周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を入力させたり、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせたりするような事例や、大学の名前をかたり、入学金<入学登録金>や授業料等を振り込ませる詐欺等には十分ご注意ください。

また、入学金<入学登録金>や授業料等の振込みには、合格通知書に同封する専用の振込用紙が必要です。したがって、関西大学から電話やメールで現金の振込みをお願いすることは一切ありませんので、ご注意ください。

4 入学試験実施に際しての対応について

関西大学では、入学試験の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保全に努めます。しかしながら、やむを得ず次のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害、火災、停電、感染症（はしか、インフルエンザ等）の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を内規に基づいて調整することがあります）、試験や合格者発表の延期等の措置をとることがあります。この場合、本大学院入試情報サイトにおいて周知しますので、適宜確認してください。ただし、試験開始時刻の繰下げ、試験や合格者発表の延期等の措置によって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) 生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音等）に対して、特別な対応はいたしません。
《生活騒音の例》
 - ・ 風音、雨音、雷鳴
 - ・ 航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
 - ・ 通過する緊急自動車のサイレン音
 - ・ 工事の音
 - ・ 廃品回収や物売りの類およびイベント等のアナウンス
 - ・ 動物の鳴き声
 - ・ 空調や照明等、試験会場となる施設・設備が通常発する音
 - ・ 他の受験者の発する音（咳、くしゃみ、ためいき、鼻をすする音、筆記用具を使用する際の音等）
- (3) 試験中に万一、携帯電話・スマートフォンや時計などの音や振動などが発生し、発生源のかばん等が特定できた場合は、持ち主の同意なしに試験監督者が試験場外に持ち出し、入試実施本部で保管することがあります。
- (4) 試験場の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどの考慮は一切行いません。
- (5) 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- (6) 他の受験者に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

その他、以下については、すべて本大学院入試情報サイト(https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/)にてお知らせします。

- ・ 入学試験の実施に関して緊急に連絡が生じた際のお知らせ
- ・ 募集要項に訂正があった場合のお知らせ
- ・ 担任者一覧（専任教員一覧）等に変更があった場合のお知らせ
- ・ 進学説明会等の案内
- ・ その他、入学試験全般に関するお知らせ 等

5 合格者発表

合格・不合格の通知書は、各日程の合格者発表日に本人宛に「速達郵便」で発送します。

これが唯一の正式な通知です。

郵便事情等により通知書が届くのは翌々日以降となる場合もあります。

注1 通知書の郵送途中で生じた事故（紛失、個人情報の漏えい等）について、本学では責任を負いかねます。

注2 大学構内において掲示による発表は行いません。

注3 電話やメール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

注4 試験当日に欠席した場合は、合否通知は行いません。

注5 文書による正式な合否通知とは別に、受験者の便宜を図るため、補完的な措置として、合格者の受験番号を本大学院入試情報サイトに期間を限って掲載します。

【掲載期間】各日程の合格者発表日11時（予定）から1週間程度

6 入学手続について

合格者には「合格通知書」「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、次の入学手続を行ってください。所定の期日までに入学手続を完了しない場合は入学を許可しません。

(1) 入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)

合格通知書に同封する本学所定の振込依頼票により締切日の13時までに入学金<入学登録金>を納入してください。

なお、一旦納入された入学金<入学登録金>は返還いたしません。

注 関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、入学金<入学登録金>を徴収しないため、「入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)」はありません。

(2) 入学手続Ⅰ-(2) (授業料・諸費の納入)

入学手続Ⅱ (Web登録・書類の提出)

○ 春学期入学

入学金<入学登録金>を納入した人は、2024年2月上旬に送付(2月募集合格者は合格通知書に同封)する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料・諸費の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料・諸費は所定の振込依頼票により締切日の13時までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2024年2月13日(火)を過ぎても入学手続書類が届かない場合(2月募集を除く)
- ・合格後に住所が変更になった場合

2月募集の合格者については、入学手続ⅠとⅡを同時に行ってください。

○ 秋学期入学

入学金<入学登録金>を納入した人は、2024年8月上旬に送付する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料・諸費の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料・諸費は所定の振込依頼票により締切日の13時までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2024年8月21日(水)を過ぎても入学手続書類が届かない場合
- ・合格後に住所が変更になった場合

連絡がないために、各種書類が到着しなかったり、遅延した場合、関西大学はその責任を負いません。入学手続書類に基づき所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

(3) 納入方法

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等の窓口から電信扱いで振り込んでください。ATM(現金自動預払機)での振込みはしないでください。また、郵便局(ゆうちょ銀行)、コンビニエンスストア等からの振込みはできません。

※ 入学辞退に伴う授業料等の返還について

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、春学期入学：2024年3月31日(日)まで、秋学期入学：2024年9月20日(金)までに入学辞退を願い出た者に限り、すでに納めた授業料・諸費の返還を請求することができます。

(具体的な手続方法については、『入学手続案内書(Ⅱ)』に記載します。)

7 在留資格「留学」の取得について

本大学院入学予定者のうち、日本に留学するための査証（ビザ）取得が必要となる方を対象に「在留資格認定証明書」交付の代行申請を行っています。

注 「在留資格認定証明書」交付の審査は出入国在留管理庁が行うため、本学が交付を保証するものではありません。

「在留資格認定証明書」交付に関する審査は、必要書類の提出と学費（入学金・授業料）および諸費の納入が確認できてから通常6週間以上かかります。

代行申請を希望する場合は、次の手続きを行ってください。

- (1) Web エントリー（出願手続）の際に「在留資格認定証明書の代行申請」欄で「希望する」を選択してください。
- (2) 入学試験合格後、2～3 ページの「Ⅲ 2024 年度入学試験日程および各種手続期間一覧」に記載の入学手続Ⅰ・Ⅱにかかわらず、後日、別途ご案内する所定の期間内に「学費（入学金・授業料）および諸費」を納入してください。
また、納入後、「海外送金依頼書」を国際部へ提出してください。
- (3) 入学試験合格後、「在留資格認定証明書」の代行申請に必要な書類を準備し、国際部へ提出してください。
- (4) 出入国在留管理庁から発行された「在留資格認定証明書」を、国際部から各自にお送りしますので、各自で母国の在外日本国公館（日本大使館または総領事館など）へ留学の査証申請をしてください。

なお、上記 (2)・(3) については、募集月に応じて次のとおりご案内します。

● 2024 年度春学期（4 月）入学

【7 月募集・8 月募集・10 月募集・12 月募集を受験する方】

合格者発表日から1週間以内に「在留資格認定証明書」交付の代行申請案内メールを送付します。
このメールが届いていない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

【2 月募集を受験する方】

出願締切日から2週間以内に「在留資格認定証明書」交付の代行申請案内メールを送付します。
このメールが届いていない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

● 2024 年度秋学期（9 月）入学

【7 月募集・8 月募集を受験する方】

出願締切日から2週間以内に「在留資格認定証明書」交付の代行申請案内メールを送付します。
このメールが届いていない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

<連絡先>

関西大学 国際部

Tel : +81-6-6368-0178

E-mail : kuis@ml.kandai.jp

8 2024年度 学費・諸費

【春学期入学】

博士課程前期課程（2年コース）

（単位：円）

種別		2024年度		2025年度以降 (年間)
		入学初学期	秋学期	
学費	入学金	130,000	—	—
	授業料	404,500	404,500	809,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000
合計		544,500	404,500	829,000

博士課程前期課程（3年コース）

（単位：円）

種別		2024年度		2025年度 (年間)	2026年度以降 (年間)
		入学初学期	秋学期		
学費	入学金	130,000	—	—	—
	授業料	296,500	296,500	592,000	592,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000	—
合計		436,500	296,500	612,000	592,000

博士課程前期課程（現職教員1年制）

（単位：円）

種別		2024年度		2025年度以降 1学期につき
		入学初学期	秋学期	
学費	入学金	130,000	—	—
	授業料	534,500	534,500	534,500
諸費	校友会基本会費	30,000	—	—
合計		694,500	534,500	534,500

博士課程後期課程

（単位：円）

種別		2024年度		2025年度 (年間)	2026年度以降 (年間)
		入学初学期	秋学期		
学費	入学金	130,000	—	—	—
	授業料	364,500	364,500	729,000	729,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000	—
合計		504,500	364,500	749,000	729,000

【秋学期入学】

博士課程後期課程

(単位：円)

種 別		区 分	2024 年度	2025 年度		2026 年度		2027 年度以降
			入学初学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	1 学期につき
学費	入 学 金		130,000	—	—	—	—	—
	授 業 料		364,500	364,500	364,500	364,500	364,500	364,500
諸費	校友会基本会費		—	10,000	—	20,000	—	—
合 計			494,500	374,500	364,500	384,500	364,500	364,500

注1 関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び入学する者）が、大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を徴収しません。

注2 関西大学留学生別科を修了した者または本学留学生別科に在学する学生が修了を待たずに引き続き学部または大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を半額とします。

注3 諸費の校友会基本会費は、入学時に10,000円、次年度に20,000円（秋学期入学については、入学翌年度の春学期に10,000円、翌春学期に20,000円）の計30,000円を委託により徴収いたします。

なお、現職教員1年制コースは、入学時に30,000円を委託により徴収いたします。

また、関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び入学する者）で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

※ 研究科によって選考基準が異なります。詳細については各キャンパス奨学金係・国際部までお問い合わせください。

※ ②・③・④・⑤・④・⑥は併給できません。

① 日本学生支援機構大学院奨学金

貸与制 ※ 出願制

募集対象者

■ 2024年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の入学者

(注1) 学業・人物ともに優れ、大学院において研究を継続するために、本奨学金が必要である者。ただし、外国人留学生を除く。

(注2) 秋学期入学者に関しては、必ず募集があるとは限りません。利用を検討される方はお問い合わせください。

奨学金の種類・貸与月額

■ 第一種奨学金(無利子)

■ 第二種奨学金(有利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・88,000円から希望選択
博士課程後期課程	80,000円・122,000円から希望選択

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円
博士課程後期課程	150,000円から希望選択

貸与期間

■ 2024年度春学期または秋学期から標準修業年限の終期まで

【日本学生支援機構大学院第一種奨学金】特に優れた業績による奨学金返還免除内定制度

関西大学大学院博士課程前期課程(修士課程)及び関西大学専門職大学院へ進学予定であり、進学後、日本学生支援機構大学院第一種奨学金を貸与される方を対象として、奨学金の全部または一部の返還が免除される『内定制度』が設けられています。詳細につきましては、2023年12月(予定)に奨学支援グループWebサイトに掲載いたします。

大学院学生対象の給付奨学金採用実績 (2023年度実績)

■ 全大学院学生のうち、およそ4割の大学院学生が給付奨学金に採用されています。

② 関西大学大学院特別給付奨学金

給付制 ※ 通知制

(給付対象者には入学前に採用決定通知書を送付)

給付対象者

■ 2024年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の入学者のうち大学院入学試験成績優秀者

選考対象となる入試種別

■ 博士課程前期課程および博士課程後期課程の全入試日程終了後、全ての入学試験を対象に選考を行います。ただし、法学研究科、商学研究科、総合情報学研究科、理工学研究科、外国語教育学研究科および心理学研究科の博士課程前期課程、総合情報学研究科、心理学研究科の博士課程後期課程、社会安全研究科の博士課程後期課程 Ph.D.of Disaster Management Programについては、次のとおりです。

法学研究科(博士課程前期課程):JICAプログラムによる外国人留学生特別入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行います。

商学研究科(博士課程前期課程):商学部・商学研究科5年一貫教育プログラム入学試験(10月募集)、学内進学試験(10月募集・2月募集)を対象に選考を行います。

総合情報学研究科(博士課程前期課程・博士課程後期課程):7月募集を除く全ての入学試験を対象に選考を行います。

理工学研究科(博士課程前期課程):学内進学試験(6月募集)、一般入学試験(8月募集)、学内進学試験(学部早期卒業生対象)を対象に選考を行います。

外国語教育学研究科(博士課程前期課程):アストンDDプログラムによる一般入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行います。

心理学研究科(博士課程前期課程):学内進学試験(7月募集)を対象に選考を行います。

心理学研究科(博士課程後期課程):一般入学試験(2月募集)を対象に選考を行います。

社会安全研究科(博士課程後期課程Ph.D.of Disaster Management Program):外国人留学生入学試験(英語コースPDM)(2月募集・6月募集)を対象に選考を行います。

給付金額

課程	研究科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学(心理学専攻)、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	500,000円
	外国語教育学	550,000円
	総合情報学、社会安全	600,000円
	心理学(心理臨床学専攻)	650,000円
	理工学	750,000円
博士課程後期課程	全研究科	500,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

給付期間

■ 2024年度春学期または秋学期から標準修業年限の終期まで

(2学期経過ごとに学業成績による継続審査を行います。その結果、給付期間を短縮することがあります。)

③ 関西大学大学院給付奨学金**給付制**

※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2023年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)
(関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

④ 関西大学教育助成基金給付奨学金**給付制**

※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2023年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)
(関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

⑤ 関西大学社会人大学院学生給付奨学金**給付制**

※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀、かつ各研究科で定める優秀な業績を収めている社会人大学院学生
(関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

給付金額

◀③関西大学大学院給付奨学金、④関西大学教育助成基金給付奨学金、⑤関西大学社会人大学院学生給付奨学金共通▶

課 程	研 究 科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学(心理学専攻)、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	250,000円
	外国語教育学	275,000円
	総合情報学、社会安全	300,000円
	心理学(心理臨床学専攻)	325,000円
	理工学	375,000円
博士課程後期課程	全研究科	250,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

千里山キャンパス【学生センター奨学支援グループ】

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
TEL.06-6368-1121(大代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻キャンパス【高槻キャンパスオフィス】

〒569-1095 高槻市霊仙寺町2-1-1
TEL.072-690-2163(直通)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻ミューズキャンパス【ミューズオフィス】

〒569-1098 高槻市白梅町7-1
TEL.072-684-4000(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

堺キャンパス【堺キャンパス事務室】

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1
TEL.072-229-5022(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

① 私費外国人留学生入学前予約奨学金 (新入生対象)**給付制** ※ 通知制

(原則として給付対象者には入学前に採用内定通知を送付)

給付対象者

- 2024年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の新入生のうち、大学院入学試験成績等が優秀でありながら経済的に修学困難な私費外国人留学生(在留資格「留学」を取得する留学生)
- ※ 博士課程前期課程の商学・社会学研究科は語学能力に関する条件が別途あります。
- ※ 博士課程後期課程は原則として対象者全員に給付

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間
- ※ 博士課程後期課程の私費外国人留学生は原則として私費外国人留学生奨学金を継続して受給することができます。

①私費外国人留学生入学前予約奨学金(新入生対象)の成績基準、給付予定人数、給付金額、必要書類等は研究科によって異なります。**詳細については、必ず国際部ウェブサイトをご確認ください。**

<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/from/support.php>

② 私費外国人留学生奨学金 (2年次生以上対象)**給付制** ※ 出願制**給付対象者**

- 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の2年次以上に在学する者のうち、学業成績が優秀でありながら経済的に修学困難な私費外国人留学生(在留資格「留学」を取得する留学生)
- ※ 博士課程後期課程は原則として対象者全員に給付

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 博士課程前期課程:1年間(再出願可)
- 博士課程後期課程:標準修業年限内(但し、毎年度申請が必要です)

給付金額

≪①・② 私費外国人留学生奨学金 共通≫

課 程	研 究 科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	全研究科	研究科により異なる※
博士課程後期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、外国語教育学、心理学、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	350,000円
	総合情報学、理工学、社会安全	400,000円

※各研究科の給付金額・成績基準等の詳細については、国際部ウェブサイトをご確認ください。

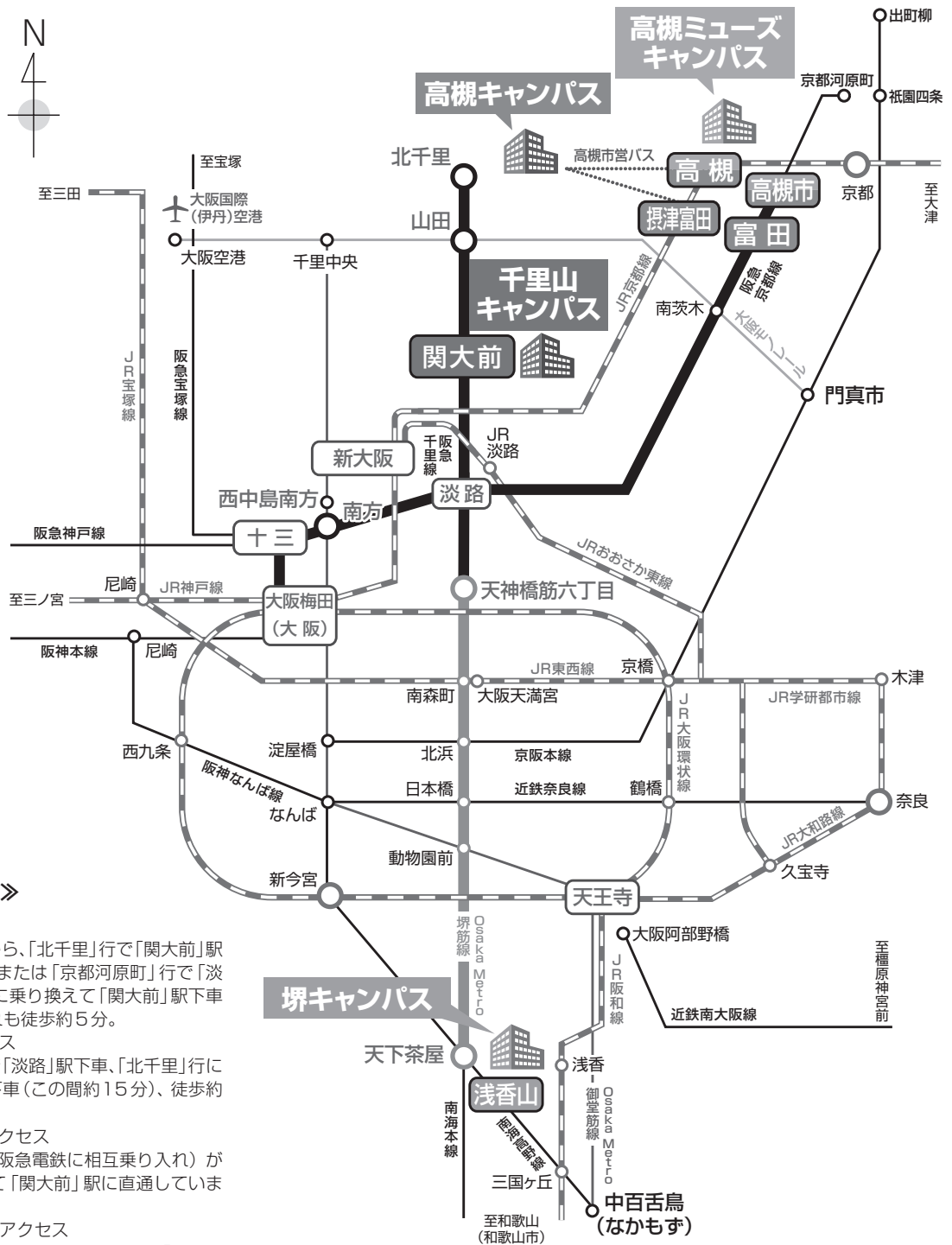
この他に、国際部では私費外国人留学生のみを対象とした、外部の財団等が給付する奨学金を取り扱っています。留学生を対象とする奨学金の詳細については、国際部ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/from/support.php>

国際部

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
Tel.06-6368-1121(大代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

10 関西大学への主な交通機関



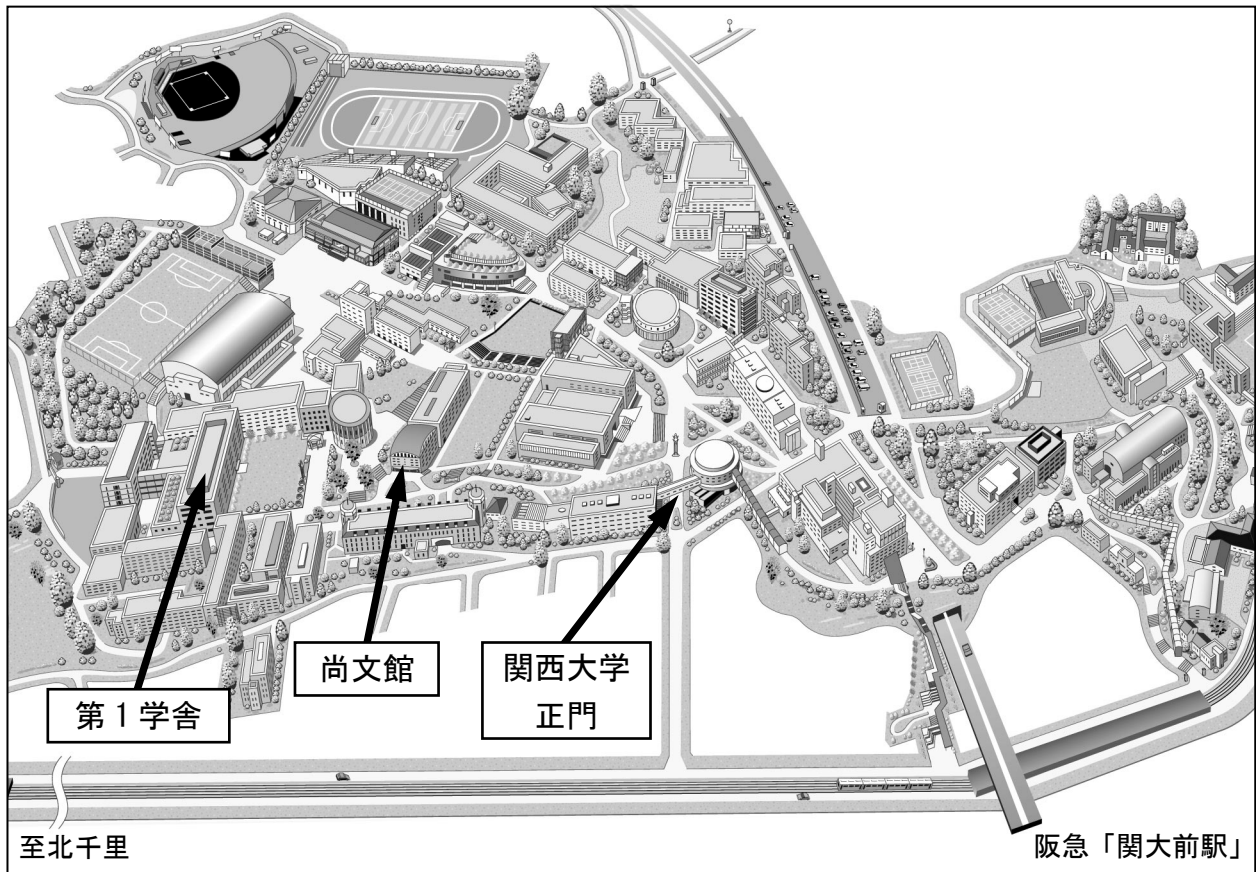
《千里山キャンパス》

- 大阪梅田からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車（この間約20分）、または「京都河原町」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車（この間約15分）、いずれも徒歩約5分。
- 京都河原町からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車（この間約15分）、徒歩約5分。
- Osaka Metro 利用のアクセス
Osaka Metro 堺筋線（阪急電鉄に相互乗り入れ）が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。
- 新幹線「新大阪」駅からのアクセス
JR「新大阪」駅からOsaka Metro 御堂筋線「なかもず（方面）」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方（みなみかた）」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約30分）、徒歩約5分。
- 大阪国際（伊丹）空港からのアクセス
大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市（かどまし）」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約30分）、徒歩約5分。

（注）関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「千里山^{せんりやま}の関西大学」とはっきり言ってください。

関西大学には複数のキャンパス（千里山、高槻、高槻ミュージック、堺、梅田）があり、また単に「キャンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学（略称「ハンダイ」）があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。

11 試験場のご案内



試験当日は、大学構内に設置している案内看板にしたがって試験場までお越してください。

千里山キャンパスでは、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止となっており、駐車場の施設はありません。したがって、受験に際しては、公共交通機関を利用してください。

出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書

(1) 原則、PDF のフォーム機能を使用し、パソコン等で本学所定用紙を改変することなく入力うえで、印刷してください。ただし、正しく入力できない場合やフォーム機能が設定されていない箇所については、印刷後、手書きで記入してください。

なお、手書きの場合、黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。

(2) 次の①～③を参照のうえ、各自が志望する研究対象言語、志望領域（博士課程前期課程のみ）、志望演習担当教員を選択してください。

① **博士課程前期課程** 本募集要項 33ページ

「2024年度 外国語教育学研究科 演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程前期課程）＜予定＞」

※志望演習担当教員は必ず第2志望まで選択してください（研究対象言語が朝鮮語とドイツ語の場合を除く）。

※通訳翻訳学領域を志望する場合の研究対象言語は、「その他」を選択してください。

※演習担当教員は入学時に決定します。

※演習担当教員は、各自の希望を考慮しますが、研究指導上の観点から変更する場合があります。

※授業科目は、決定領域以外の科目も履修することが可能です。

博士課程後期課程 本募集要項 48 ページ

「2024年度 外国語教育学研究科 演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程後期課程）＜予定＞」

※第2志望の演習担当教員がない場合は、「なし」と記入してください。

※演習担当教員は、各自の希望を考慮したうえで入学時に決定します。

※後期課程では領域を設けていません。

② 外国語教育学研究科ウェブサイト (<https://www.kansai-u.ac.jp/fl/graduate/>)

③ 関西大学大学院Information2024（別冊子）

(3) 受験外国語は、本要項に従い選択してください。

ただし、一般入学試験（アストンDDプログラム）、飛び級入学試験、現職教員1年制入学試験では、外国語試験を行いませんので選択は不要です。

(4) 出願後、研究対象言語、志望領域・演習担当教員および受験外国語の変更は一切認めません。

裏面につづく

(5) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。

(6) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。

(7) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

2 研究計画書

必ず氏名を明記してください。

3 その他

(1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

(2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

また、各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

なお、Web エントリーの「大学情報」登録および志望理由書の「学歴事項」欄の記入にあたっては、証明書が英語で書かれている場合は大学・学部・学科名を日本語に訳し、中国語で書かれている場合は、日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与历史文化学部

(3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。

(4) 出願期間内に出願書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

(5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

- ・ 2023年8月1日(火) ～ 9月20日(水)の間の土曜日
- ・ 2023年8月11日(金・祝) ～ 8月20日(日)
- ・ 2023年12月26日(火) ～ 2024年1月5日(金)
- ・ 2024年8月1日(木) ～ 9月20日(金)の間の土曜日
- ・ 2024年8月11日(日) ～ 8月20日(火)

Web エントリーに関する Q&A

Q1 インターネットを利用できる環境が自宅にありません。Web エントリーはどのようにしたらよいですか？

A1 大学等、インターネットを利用できる環境があればどこからでも Web エントリーは可能です。
どうしても Web エントリーができない場合は、Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

Q2 志願票等の書類を印刷できる環境が自宅にありません。志願票等の書類の印刷はどのようにしたらよいですか？

A2 大学等、プリンターが利用できる環境から印刷してください。
どうしても志願票等の印刷ができない場合は、大学院入試グループへ連絡してください。

Q3 Web エントリーで登録した内容に間違いがありました。修正することができますか？

A3 入学検定料の納入前であれば、再度、最初から Web エントリーを行ってください（入学検定料納入後や出願書類提出後は Q4 を参照）。

ただし、登録時に付与された整理番号を利用すれば、前回登録した個人情報をもとに、再度出願内容を入力することができます。

なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票および各種手続き番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票および各種手続き番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことにはなりませんのでご注意ください。

Q4 入学検定料納入後もしくは出願書類の提出後に登録内容の間違いに気づきました。どのようにしたらよいですか？

A4 大学院入試グループへ連絡してください。

Q5 Web エントリー完了時にポップアップがブロックされ、志願票等の書類の印刷ができませんでした。どのようにしたらよいですか？

A5 Web エントリーで登録した情報は整理番号を利用して再度表示することが可能です。

Web エントリー画面の「出願内容を確認する（ログイン）」ボタンから、登録時に付与された整理番号と氏名、生年月日、電話番号を入力・ログインし、「志願票・宛名シートを印刷する」ボタンより印刷してください。

Q6 Web エントリーと入学検定料の支払いが済めば、出願したことになるでしょうか？

A6 いいえ。出願手続は Web エントリー、入学検定料の納入および出願書類の提出のすべてが完了しなければなりません。締切後の手続はできませんので、いずれも余裕を持って所定の期間内に手続を行ってください。

Q7 氏名の文字数が多く、全てを入力するとエラーになります。どうしたらよいですか？

A7 大学院入試グループへ連絡してください。

※ システム上、氏名（漢字）は姓で全角 8 文字以内、名で全角 8 文字以内、氏名（カナ）は姓名あわせて全角カタカナ 14 文字以内の登録しかできません。

関西大学大学院入試情報サイト『お問い合わせ/Q & A』に、
Q & A を掲載していますので、URL もしくは二次元コードより
ご確認ください。

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/index.html





関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp